

気仙沼地域情報

みやぎヘルスサテライトステーションを活用しましょう！

「みやぎヘルスサテライトステーション」とは、健康づくりの拠点として県で認証している施設です。
買い物帰りや日常生活の中で立ち寄り、気軽に健康づくりに取り組んでみませんか？

みやぎヘルスサテライトステーションでできること

<健康情報の入手>

ポスター、パンフレット、
フードモデル等により、
生活習慣改善等健康
づくりに関する情報が
得られます。



<健康チェック>

健康測定機器(血圧、
体組成、肌年齢、血管
年齢)等により自分の
健康度を確認できます。



<健康イベントへの参加>

ウォーキングレッス
ンや健康フェア等
のイベントに参加で
きます。



気仙沼管内のみやぎヘルスサテライトステーションは4か所！！

カメイ調剤薬局気仙沼店
(気仙沼市赤岩杉ノ沢9-1)



気仙沼市

イオン気仙沼店
(気仙沼市赤岩館下6-1 外)



ヤマイチ薬局
(南三陸町志津川字沼田100-45)



南三陸町

一般社団法人気仙沼薬剤師会
会館志津川薬局
(南三陸町志津川字沼田14-22)



気仙沼保健所からのお知らせ①

スマートみやぎ健民会議 一般会員に登録しませんか？

「スマートみやぎ健民会議」とは、企業、団体、行政等が力を合わせ、県民の健康と幸せを実現するための県民運動を推進する取組です。

会員になると…

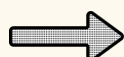
①ホームページに企業名が掲載され、健康づくりに取り組む企業としてイメージアップに！

②スマートみやぎ県民会議ロゴマークが使用可能！（別途申請が必要）

③県からイベントや健康に役立つ情報が届きます！

一緒に、健康経営、健康づくりに取り組みませんか？

申請方法等の詳細は、こちらから



スマートみやぎ健民会議



元気に働き続けるための職場環境づくりに向けて

使用者は安全配慮義務を、労働者は自己保健義務を

使用者（事業場側）には、労働者が生命や身体等の安全を確保しつつ労働することができるように必要な配慮をする「安全配慮義務」が労働契約法により定められています。一方、労働者にも、自分自身の健康を守るために適切な注意や努力を払う「自己保健義務」が労働安全衛生法により定められています。自己保健義務に罰則等の定めはありませんが、自己保健義務を怠ったとして安全配慮義務違反と相殺された判例もあります。

労働災害を起こさず、働きやすい職場を実現していくためには、使用者側と労働者側双方の協力が必要不可欠です。



ハラスメント対策は、事業主の義務です！

令和6年度の業務災害に係る精神障害の請求件数は3,780件と過去最高となっています。かつては管理職に多い疾患と言われていましたが、年代別にみると20～49が約7割に及び、働き手の確保や離職率の低下には、ハラスメント対策が欠かせません。

令和8年度中には、法改正により、パワハラ、セクハラ、マタハラ（パタハラ）に加え、カスハラ、就職セクハラへの対策が事業主に義務付けられます。

会社の業績向上、企業価値向上を目指すためにも、今から対策を検討しませんか？



共通キーワードは、コミュニケーション！

コミュニケーションが取れず、業務連絡が遅れたり、失敗を隠したくなるような雰囲気職場では、①ハラスメントが起きやすい、②メンタル不調者が生じやすいというデータがあるそうです。つまり、ハラスメントやメンタル不調者が出た場合など個別の対応策を考えるのではなく、自然と「報連相」ができ、業務が円滑に進むような職場づくり対策を考えることが重要です。まずは使用者側と労働者側双方が話し合うことから始めてみませんか？



気仙沼保健所からのお知らせ②

健康づくり教材貸出 人気ランキング

1位 野菜啓発グッズ



2位 減塩啓発グッズ



3位 体脂肪模型



保健所では、健康づくり教材の貸出を無料で行っています。実物大の模型を展示することで、量などがより実感しやすいため、健康啓発におすすめです。

